

ごあいさつ

神戸親和女子大学長
大学院文学研究科長

山 根 耕 平

大学院文学研究科紀要第4号が発刊の運びとなりました。今号では、教員の論文が4本、修了生の論文が7本掲載されています。いずれも労作でお慶び申し上げます。先生方につきましては、大学の教育や行政の負担が大きくなる中での研究成果の発表、敬意を表します。また、修了生のみなさんも、日ごろの研鑽の発表、おめでとうございます。ますますのご発展とご活躍を祈念いたします。

さて、本学大学院研究科は、心理臨床学専攻と教育学専攻の2つの専攻からなり、平成14年4月に開設され開設6年目を迎えました。すでに、113名の修了生を輩出していますが、進路先は多様です。心理臨床学専攻では、心理職関係が中心で、すでに延べ47名が臨床心理士資格試験に合格し、その専門的知識を生かした職に就いています。教育学専攻でも、現職教員の方はさらにキャリアアップを図られ、現役生は教職に、あるいは大学院博士課程に進学しています。すでに大学の教員になった方も2名おられます。今後も院生の修了後の活躍に期待したいものです。

ところで、今年の3月をもって、南憲二先生と酒井敦子先生が退職されます。本学の研究科の教育研究に長い間ご尽力をいただきました。紙面を借りて、厚く御礼申し上げます。先生方の今後のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。